

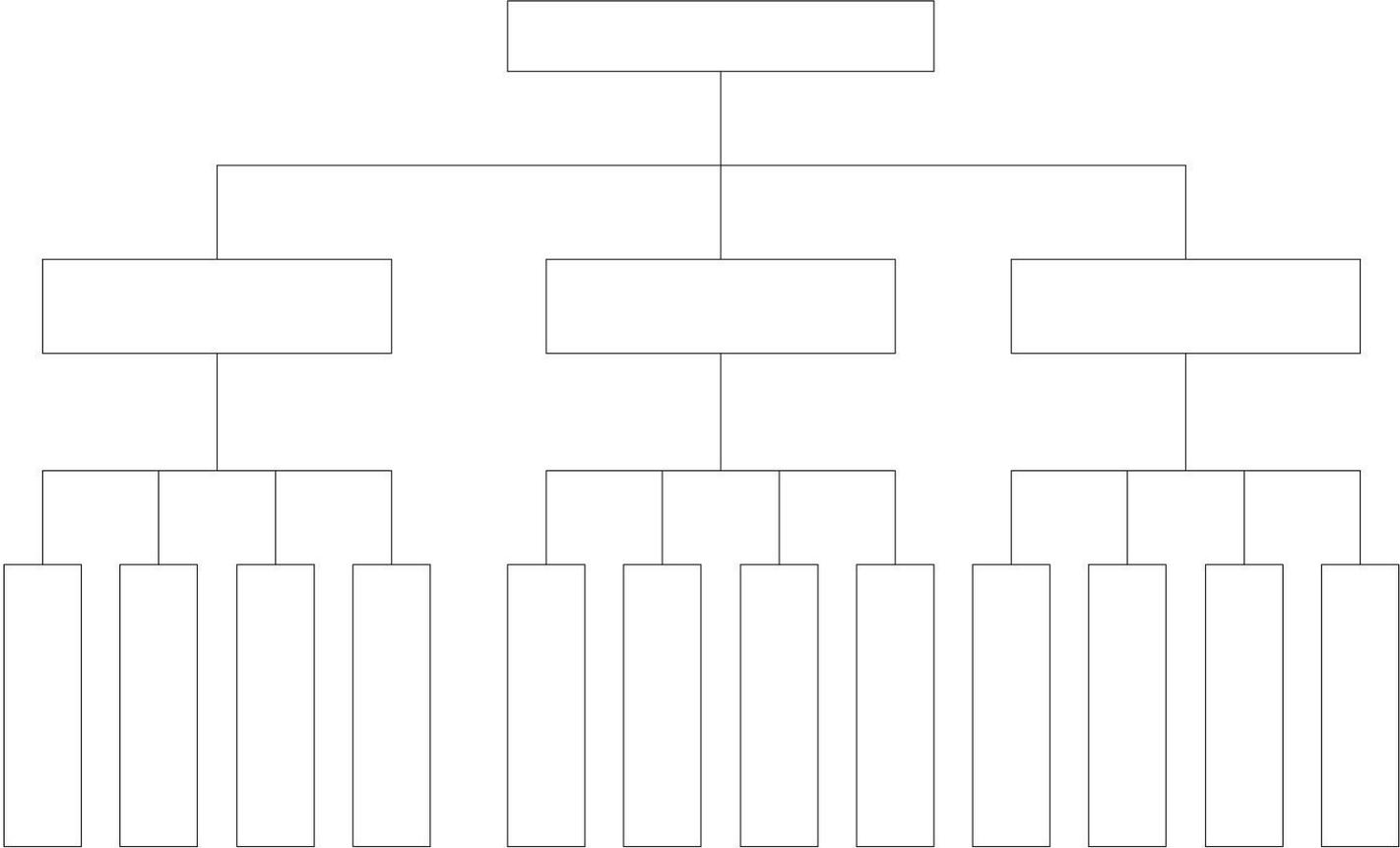
10万人女子会 Our Book

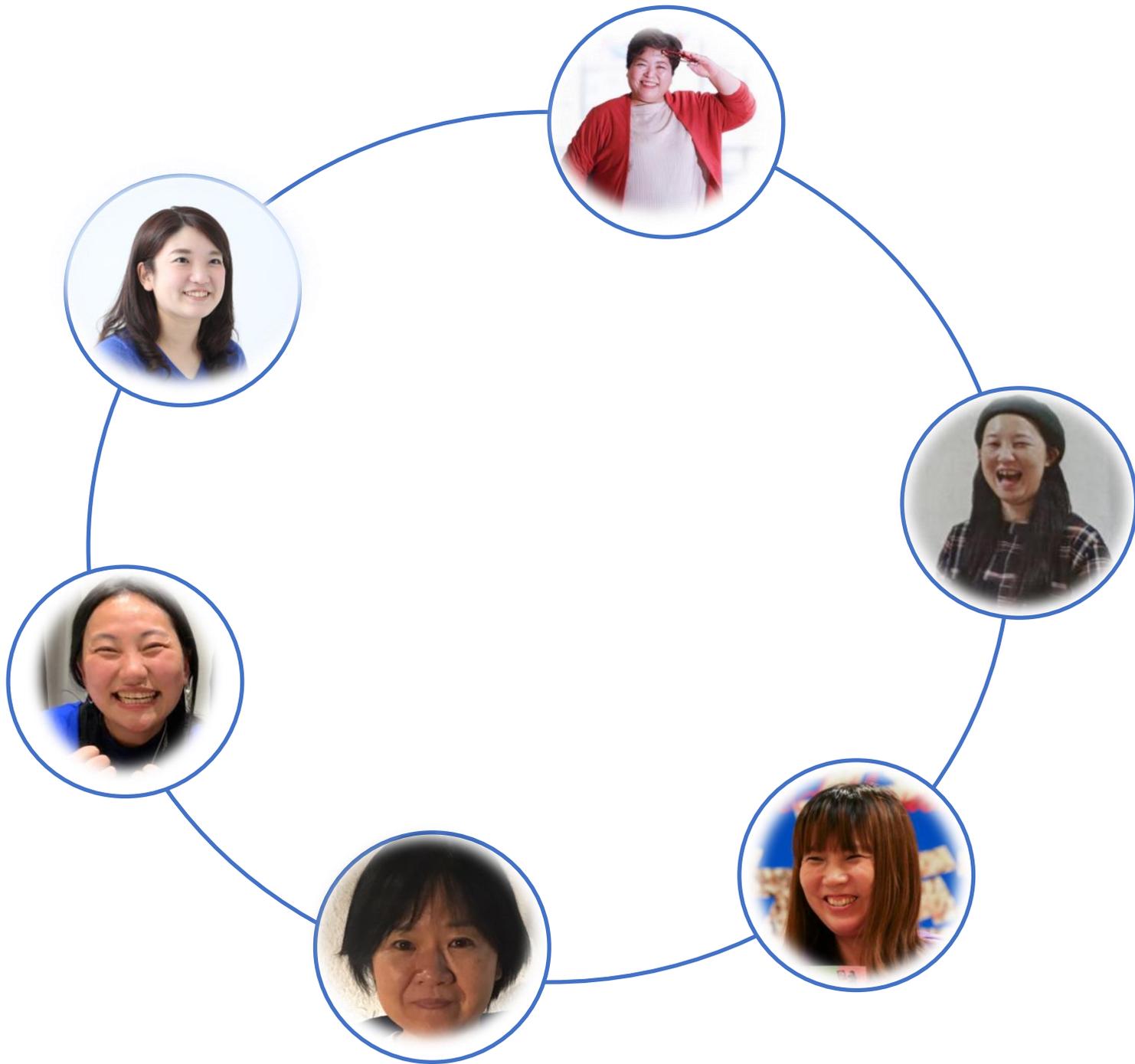
久留米

10万人女子会

Kurume a hundred thousand people  
Since 2019







# 地域共生社会実現に向けた取組について

特定非営利活動法人 久留米10万人女子会

國武 ゆかり

'16<sub>7.24</sub>

# 100人女子会

久留米シティプラザオープン公募企画  
Chietsuku Party&Picnic

80%

「つながり」

workshop

わたしが  
できること

×

?

≦

夢



2017.3.4

# 1000人 女子会



2018.3.4

# 1000人 女子会



# 3回の女子会をしてみて、感じたこと・・・

## 嬉しかったこと

女子会でサークル開きたい！とPRした方に仲間が集まって50名ほどのサークルに発展した！

転勤して友達が欲しくて参加したママに、ランチに行けるママ友ができた！

女子会で繋がった方からお仕事の依頼があった！と報告もらいました！

自分の住んでる地域でも女子会をしたい！と他エリアでの女子会発足！

## 改善したい！と思ったこと

年に1回の女子会だと本当の繋がりではないよね・・・

数字に捉われてしまって一生懸命、集客しようとしてた。これ、なんか違うな・・・

みんなでイベントをしたいわけではない。みんなで暮らしをつくりたい。

もっと多くの人達が自然につながれる女子会になればもっともっと楽しく生活できる！



久留米市総人口約**30**万人

成人女性人口約**13**万人

小学校校区**46**校区

中学校校区**11**校区

**10年後**には久留米の女性たちが  
みんなゆるやかに**繋が**っている町にしたい!

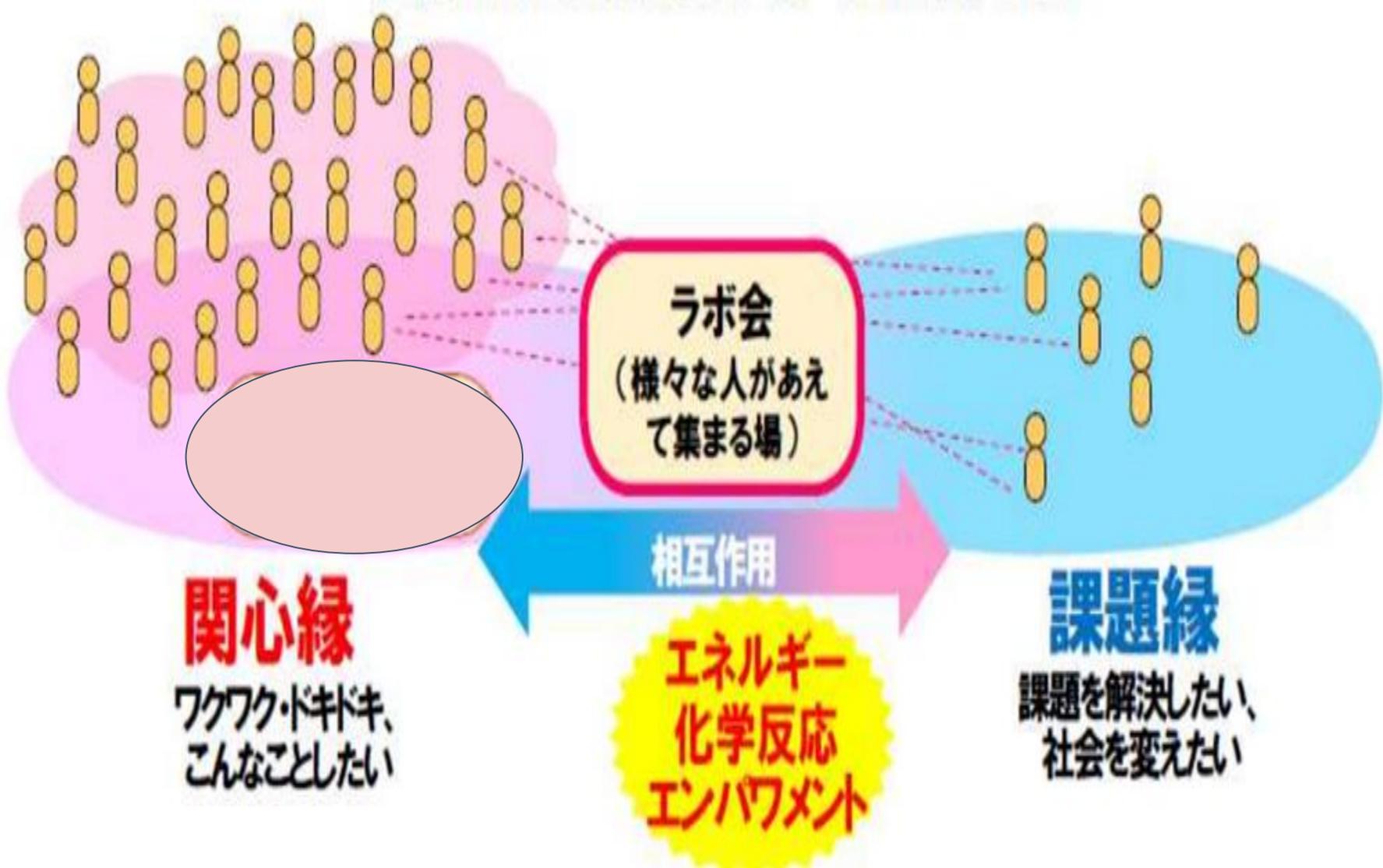
そのために...

今から出来る準備ってなんだろう  
「**わたしのことは、わたし達のこと!**」  
ってどういうことなんだろう。

**10**年後には **10**万人女子会

# 月に**1**度のラボ会

- 身近に住む人たちと繋がる機会
- 立場や年齢関係なくフラットな関係で対話できる場
- 義務感なく自由な空間
- 定期的に逢える場所
- 誰でも参加可能



久留米暮らしを楽しむために

「こんなことあったらいいな」をカタチにする

10万人女子会

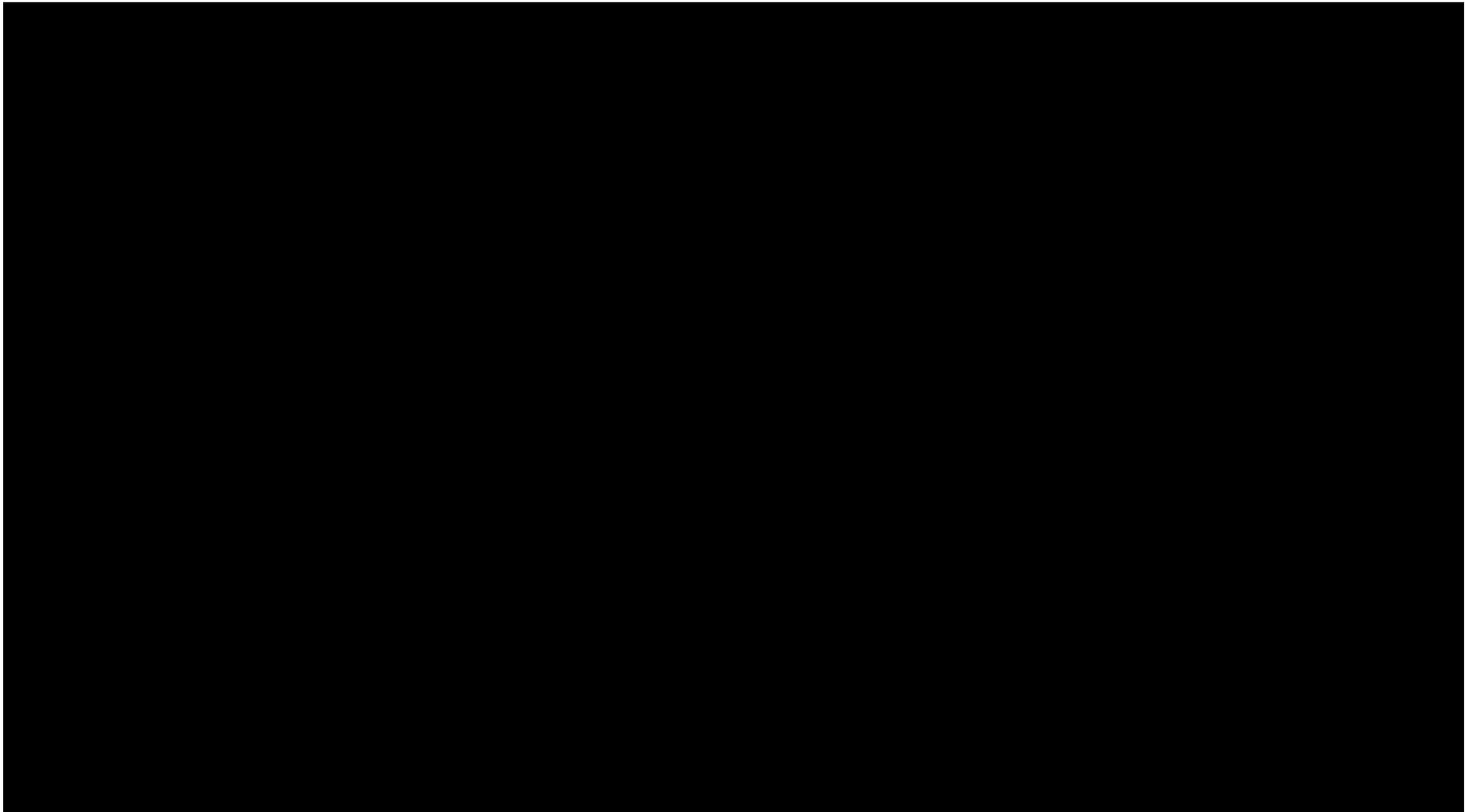
「困った」が  
「困った」ではない  
社会の実現の為

ゆるやかなつながりをつくる

ラボ会

地域  
暮らし  
研究

ラボ会が出た  
「こういうことが  
あったらいいな、  
やりたい」  
をカタチに  
していく

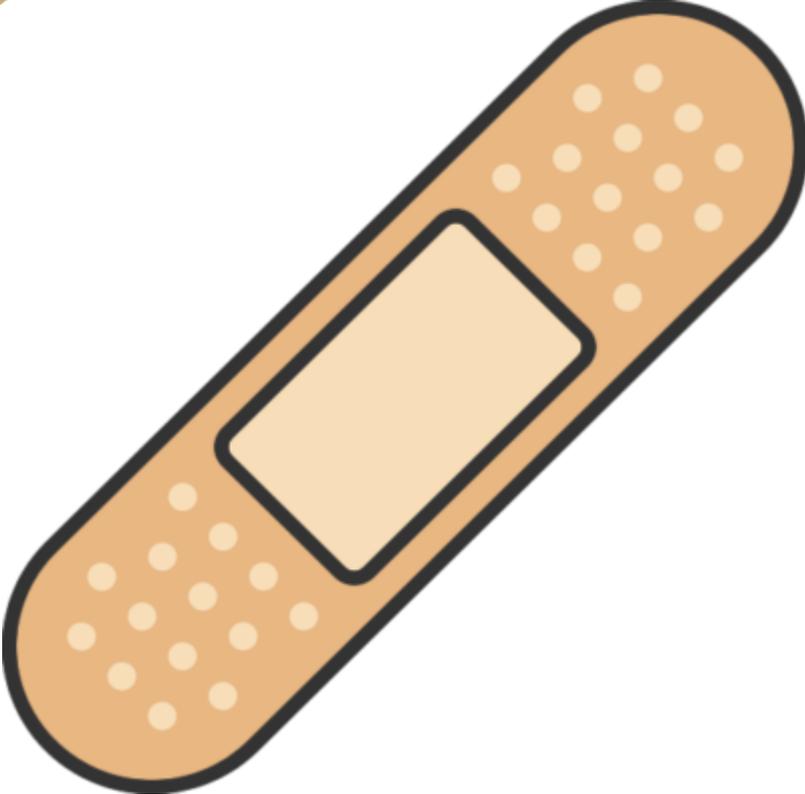


ラボ<sub>会と</sub>

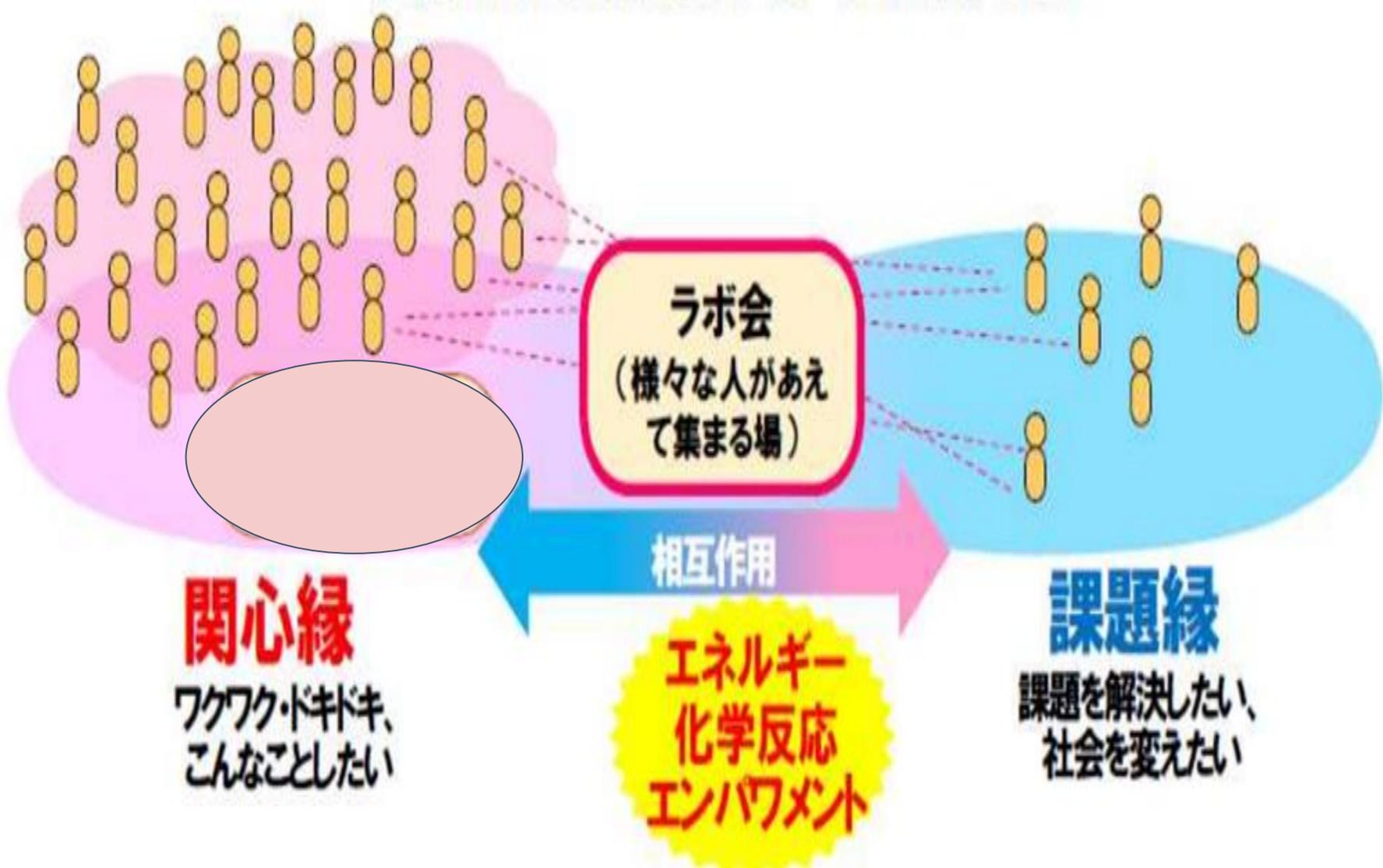
サロン<sub>と</sub>

協議体





地域暮らし研究



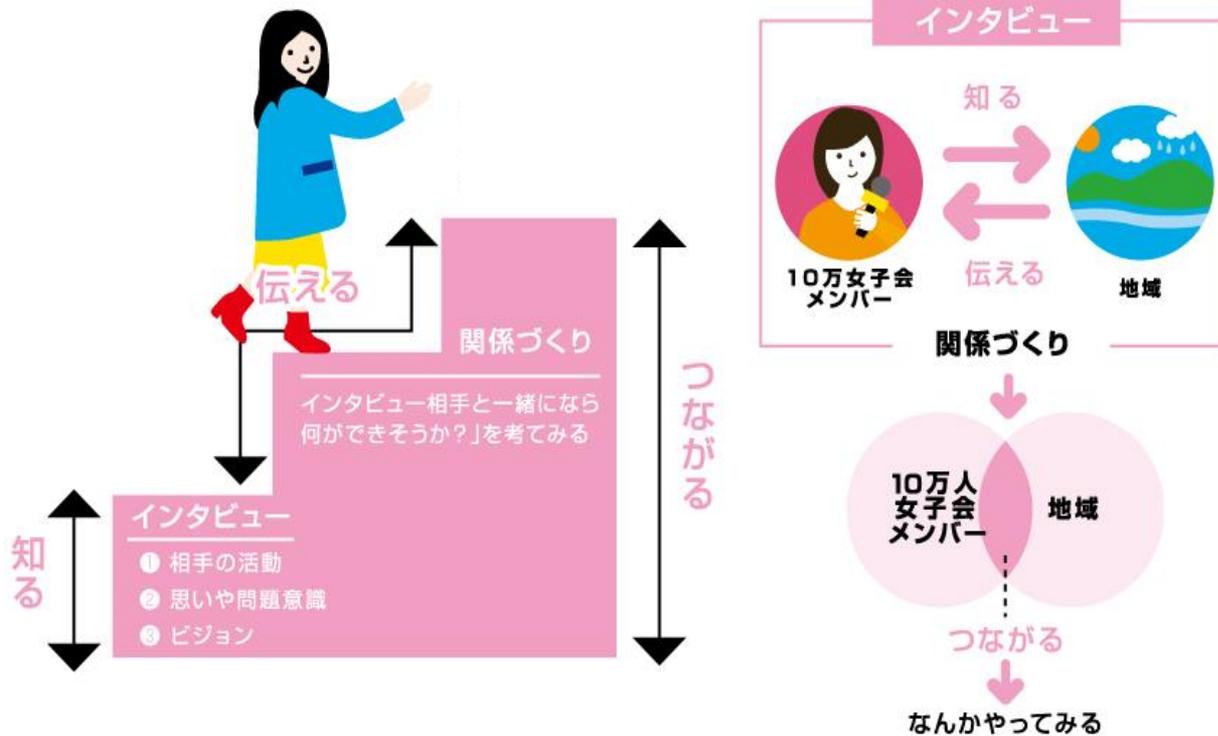
「共感」できる「関係」を

『地域』

の中にどれだけ作れるのか

## 【インタビュー3つのポイント】

- 知る** インタビューする相手のことや活動を知る
- 伝える** 本事業の取組みを伝える
- つながる** インタビューする相手と、今後に向けたつながりをつくる



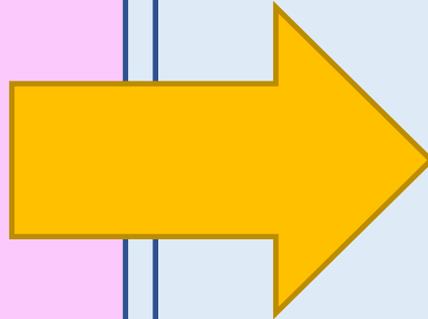
令和2年度 久留米市  
校区インタビュー・アンケート調査  
報告書



*Kurume a hundred  
thousand people*



Since 2019



# 久留米暮らしを 3倍楽しむための マイクローツーリズム 田主丸・城島

## バスツアー「田主丸の魅力を再発見の旅」

**10/5月**  
10:00~14:30

田主丸を巡って、果樹園で美味しい柿を食べ  
ましょう。体験や思い出をハイクや動画にして  
思い出を作りませんか？



参加費:1300円(昼食代・お土産付き)

定員:10名(参加者多数の際は、抽選になります)

集合場所:久留米市社会福祉協議会もしくは、久留米市役所

※現地集合、現地解散も可能ですので、ご相談ください。

お申込はこちら→  
締切は9月28日



## 糸電話で恋のお手伝い

**11/1日**  
12:30~17:30

ソーシャルディスタンスを保  
つため、『糸電話』を使っ  
てのおしゃべりや、ゲームの企画  
で恋のお手伝いをします。

参加費:1500円

定員:男性10名、女性10名

場所:下田校区コミュニティセンター

参加条件:城島町に興味のある方、城島町が大好きな方

男性10名(城島町在住限定)

女性10名(誰でもOK)

年齢は25歳から55歳まで



お申込はこちら→  
締切は〇月〇日



お問合せ メール 100000jyoshi@gmail.com

主催:久留米10万人女子会

久留米10万人女子会

検索

何も**ない**日常から築く

**人**と**人**とがつながる

「顔の見えるゆるやかな関係性」  
を広げる

10万人  
女子会

久留米  
市社協

久留米  
市



10万人  
女子会

久留米  
市社協

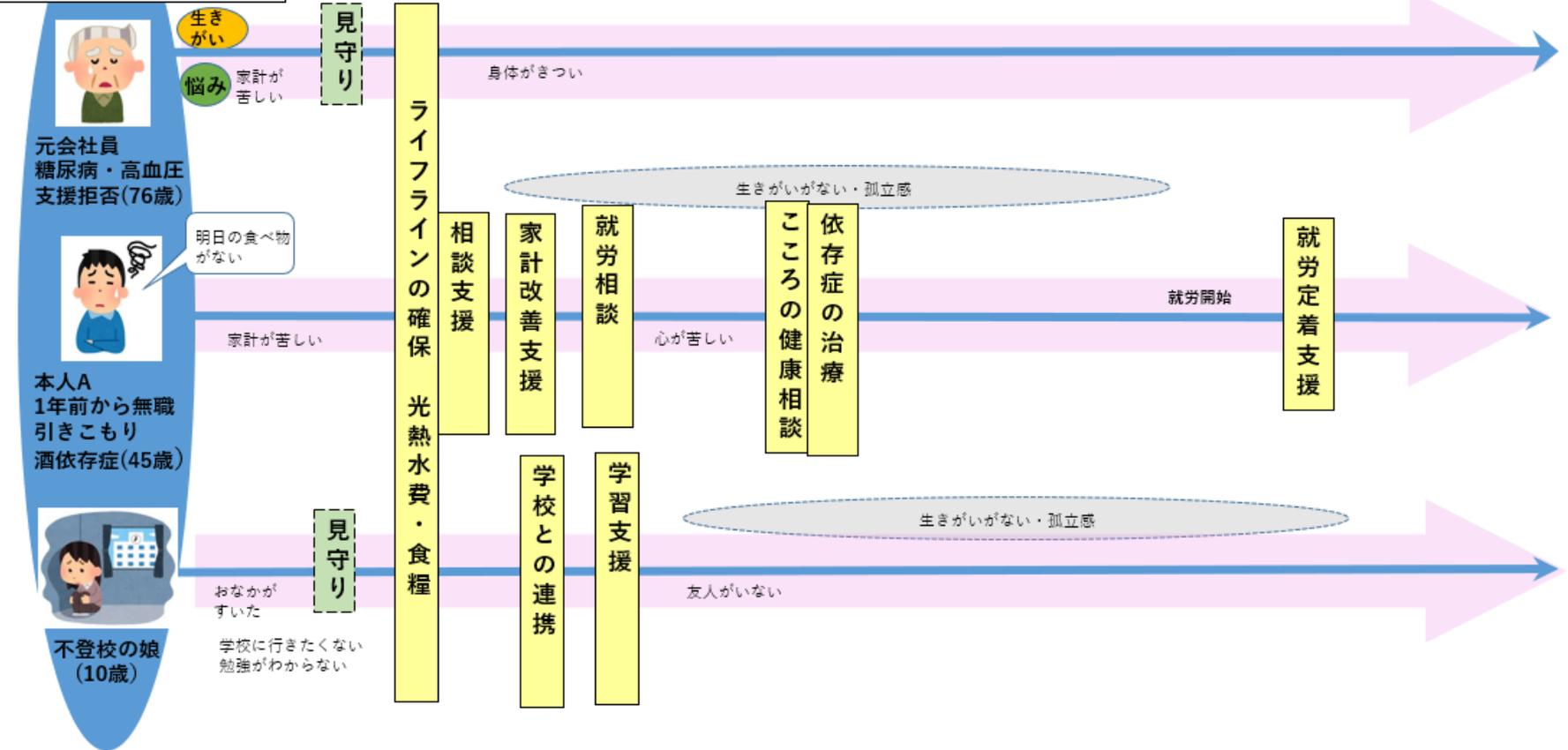
久留米  
市



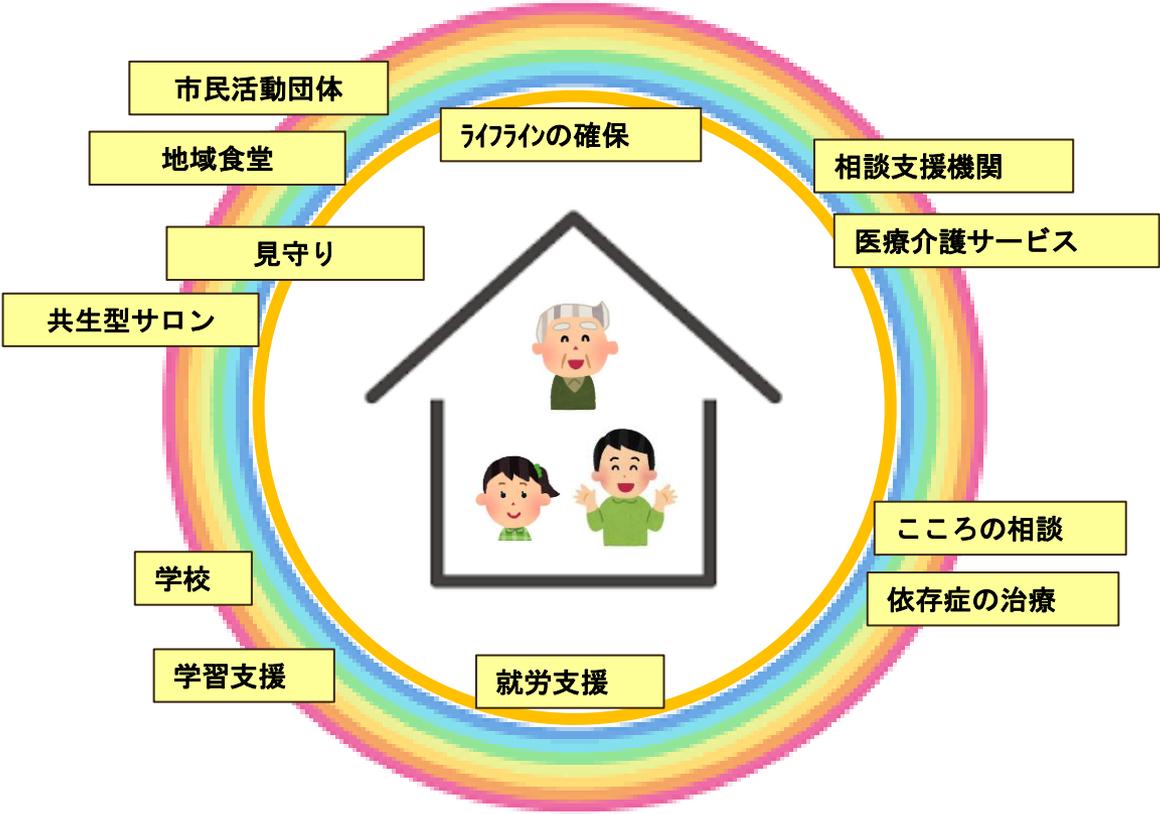
複合化した課題を抱える世帯  
 ・年金暮らし  
 ・年金をAの借金返済に充て1日1食  
 ・生活保護に該当しない  
 ・地域と交流なし

これまで

生活困難の解消 → 孤立の解消 → 継続的な生活



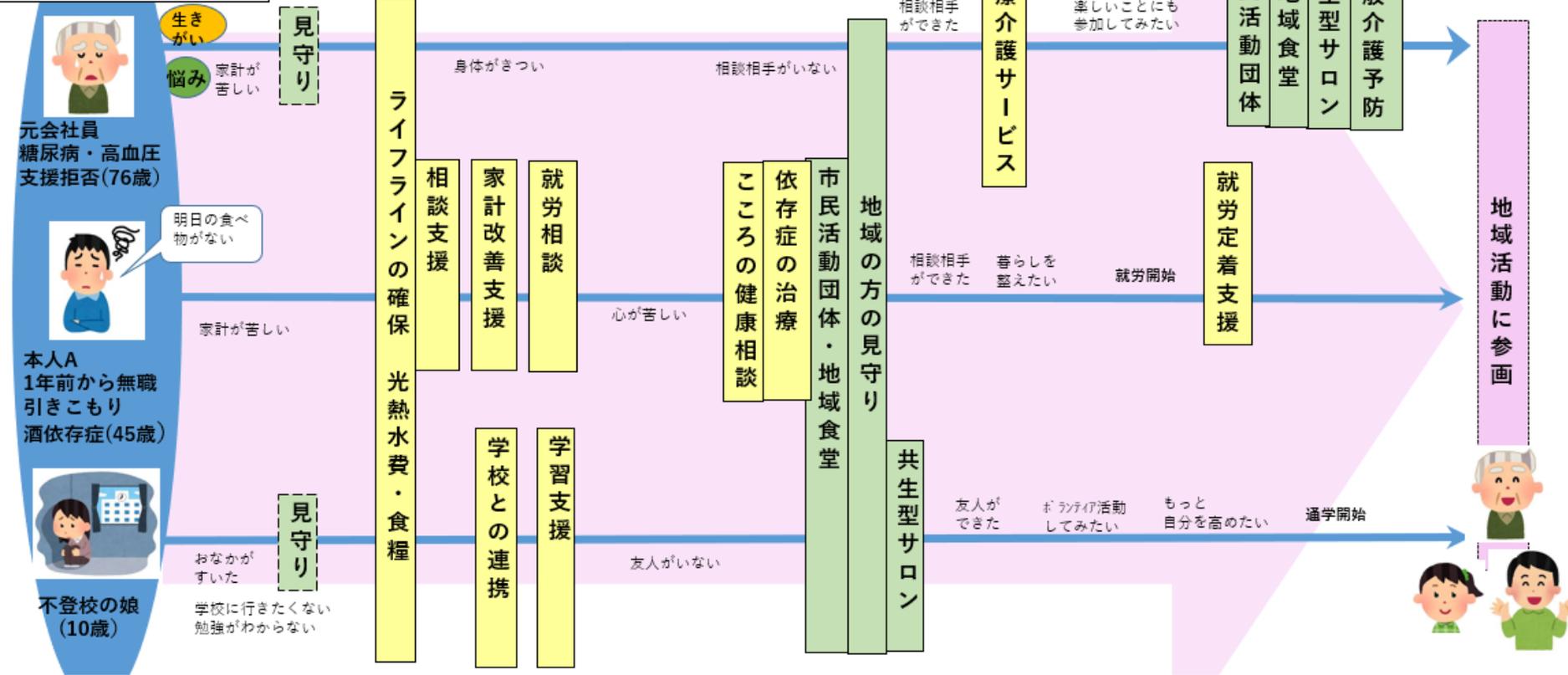
これから



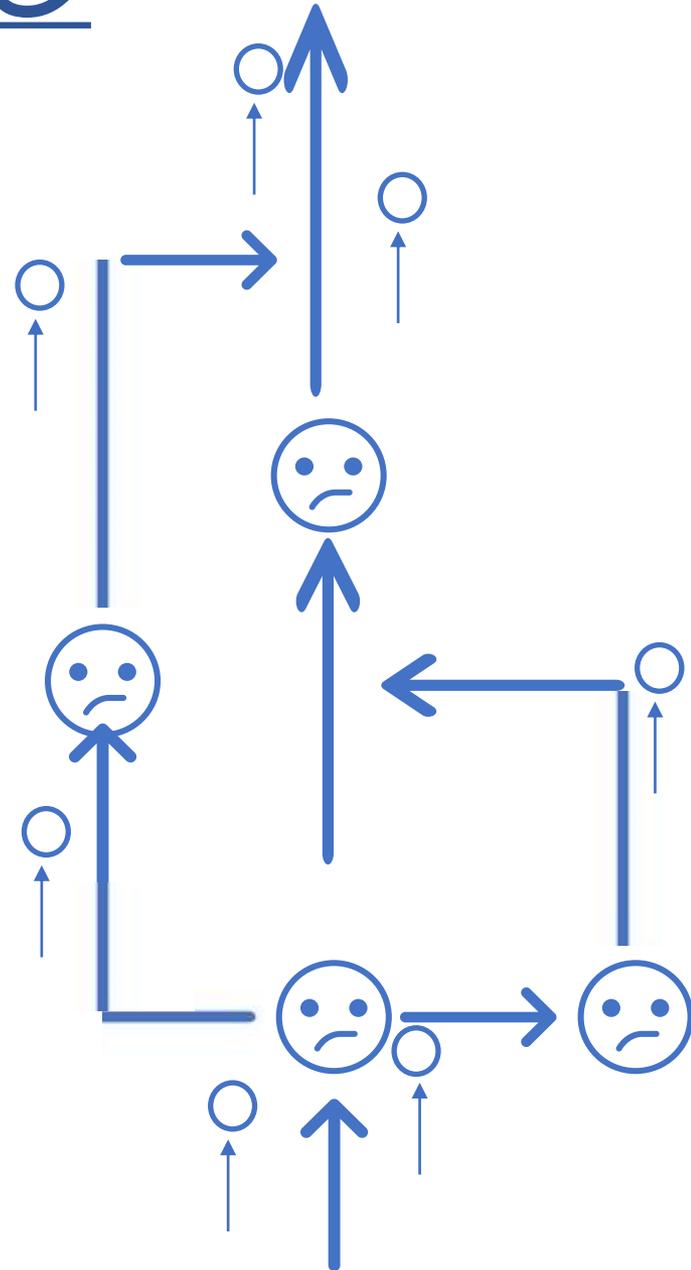
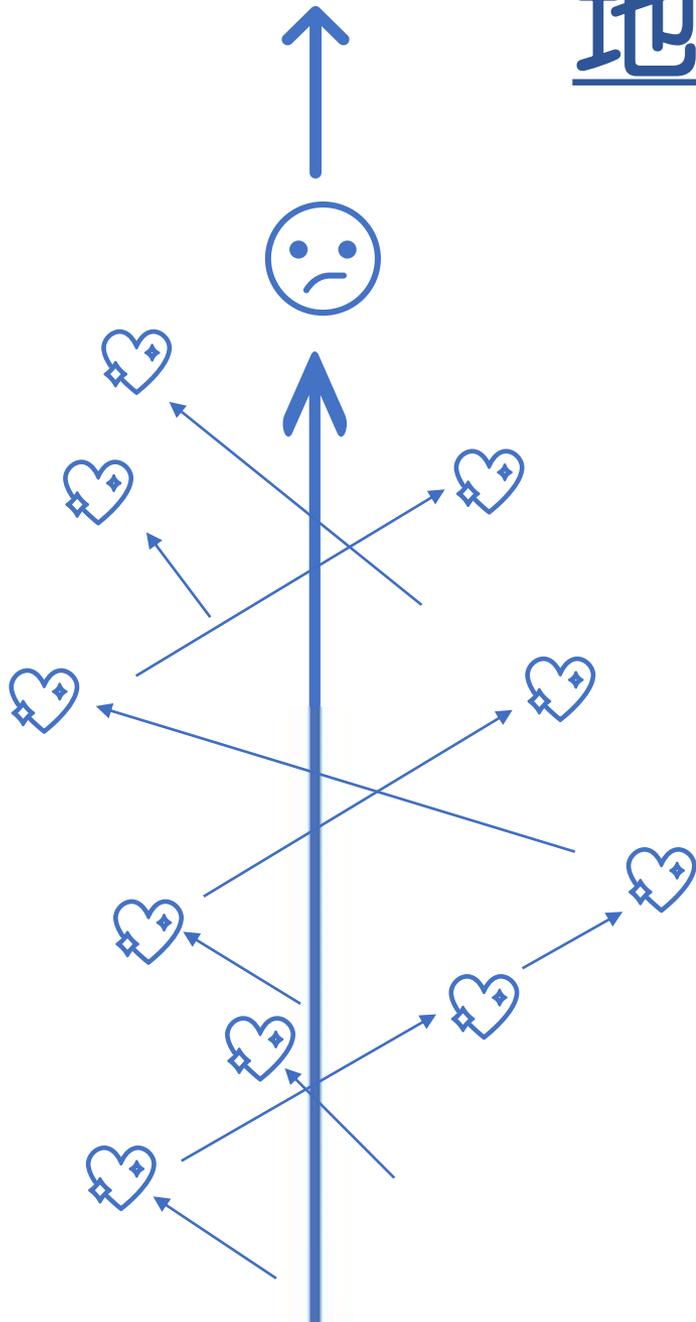
複合化した課題を抱える世帯  
 ・年金暮らし  
 ・年金をAの借金返済に充て1日1食  
 ・生活保護に該当しない  
 ・地域と交流なし

これから

生活困難の解消 × 孤立の解消 × 継続的な生活



# 地域暮らし



「住む」 まち

から

「暮らす」 まちへ

久留米暮らしを  
3倍楽しむための

しゃべり場

5/26 火

子連れでの  
参加OK



時間：10:30～12:00

場所：子育て交流プラザくるるん第1会議室

〒830-0033 福岡県久留米市 天神町 8 番地リベール 5 階

参加費：500 円（お茶・お茶菓子付）申込開始 5 月 8 日（金）9 時～

定員：30 名（転勤族 15 名、地元 15 名）

久留米に引っ越してきたばかりの人、久留米暮らしを楽しんでいる方、久留米のコトが大好きな方。生活を楽しむためのプチ知識やおすすめのお店をみんなで話してわくわくする久留米暮らしを一緒に描きませんか？

主催：久留米 10 万人女子会

申込先：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○





■國武ゆかりさん(左)、井元智子さん  
 國武さんは、久留米10万人女子会の代表。ラボ会のサポートやさまざまなイベントの企画を行います。井元さんは金島校区ラボ会の参加者。他校区で開催される同会の企画で司会に挑戦するそう。2人の手は、10万人女子会の「10」を表しています

# みんなで生きている みんなが活きている

進む取り組みから、地域共生社会実現の視点を考える

## 4 絆を地域に、日常に。

### 10年後に10万人がつながる。100人女子会から

久留米10万人女子会は「久留米で暮らす13万人の女性。10年後に10万人がつながり、自分が望む暮らしができること」を目標に活動する団体です。久留米や近郊で暮らす女性が出会い、暮らしの充実や活動の可能性を広げる催し「久留米100人女子会」として平成28年にスタート。翌年には1000人女子会と規模を拡大し、毎年開催してきました。

平成30年に「久留米10万人女子会」となり、動きを大きく変化させました。校区単位の小さな女子会を市内全域に作り、月1回、約2時間自由に語り合う「ラボ会」を開始。絆づくりの場を日常に広げたのです。ラボ会に参加している井元さんは「地域に愛着を持つ人が減っていると思います。接点がなかった人とも、ラボ会で顔見知りになりました。今ではお互いに関わり合い、応援し合っています。こういうことを繰り返していると、気に掛け合う人が増え、地域への愛着につながる気がしています」と語ります。

### 仲良しグループで終わらない

令和2年は新たなチャレンジへ。「長年まちづくりを担ってきた校区コミュニティ組織との距離を縮めたい」という思いから、46の校区コミュニティ組織を訪れ、何に困っていて、どのようなニーズを持っているのかインタビュー調査を行いました。「目指したのは顔の見える関係づくりでした。会うちいろいろな教えてくれるようになって、何か一緒にできないかと自然に考えるようになっていました」と國武さん。こうして育んだ関係性から、校区と連携した田主丸バスツアーや城島での婚活イベントが実現。企画段階だけでなく、集客から当日の運営まで、校区の住民が手伝ってくれました。

「わたしの事はわたし達の事」。10万人女子会が大切にしている言葉です。いろんな団体や地域との連携で、共に久留米の未来を考え、話し合えることの大切さに改めて気付いたと國武さんは話します。つながりが、気付きや考え始めるきっかけをもたらしてくれたようです。

◎地域福祉課 ☎0942・30・9174、FAX0942・30・9752



平成29年に開催された1000人女子会。つながりづくりのきっかけに



北野校区の合同ラボ会。最近あったことなどを披露し、共感し合う和やかな時間です



下田校区「まちおこし隊会議」で協力を呼び掛ける國武さん

この事例はどれ？

地域共生社会の実現のために、13の取り組みの視点があります。掲載した取り組み事例がどれに当たるかを、黄色で示しました。

地域共生社会に向けた取り組み

## 13の視点

- ①つながりの構築
- ②見守り活動の推進
- ③誰もが集える場の拡充
- ④個別対応が必要な人への支援
- ⑤災害時要支援者への支援
- ⑥権利擁護の推進
- ⑦多機関連携の推進
- ⑧財源確保の推進
- ⑨地域における人材の育成
- ⑩コミュニティなどへの支援
- ⑪事業者などの地域貢献の促進
- ⑫福祉人材の養成と資質の向上
- ⑬福祉の理解を深める取り組み

市ホームページ「くろめ支え合うプラン」へ



QRコード



お近くまで  
お惣菜とおしゃべり  
お届けします！

第2・第4火曜日15:00~16:00  
長門石団地 第2集会所駐車場にて

お問い合わせ：  
HP：久留米10万人女子会で検索  
メール：100000jyoshi@gmail.com



※画像はイメージです

苦手だけれど話せたり  
ます

DIY 好きです

多世代が交流し  
みんなで元気になる場所作り

ワグドキ  
サロン

多肉植物が  
沢山育てて  
多すぎるの  
何かに活用

家庭菜園

わたしの『やりたい』が  
誰かの『楽しい』に繋がる

**Mizuma**

サロンの講師などやってみたい  
自分の出来る事を活かしてみたい

**人**  
募集します

こんな事あったら良いな  
こんな講座があったら良いな

**アイデア**  
募集します

新



## お気に入りのエプロン 簡単に手作りしませんか

洋裁をやってみたい！そんな声にお応えします♡  
第1弾はエプロン作りです。各回、参加費1000円

- 1回目：●月●日 型紙&裁断、芯貼り
- 2回目：●月●日 ポケット付け、本体縫い
- 3回目：●月●日 本体縫い、紐付け

持ってくるもの

- ★本体用1m布地
- ★ポケット用30cm布地
- ★綾テープ、2cm幅、2.6m



お問い合わせ：NPO法人久留米10万人女子会  
100000jyoshi@gmail.com

ご清聴ありがとうございました